

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年10月21日(2021.10.21)

【公表番号】特表2020-534284(P2020-534284A)

【公表日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2020-048

【出願番号】特願2020-515680(P2020-515680)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/155	(2006.01)
A 6 1 K	35/76	(2015.01)
A 6 1 K	39/205	(2006.01)
A 6 1 K	38/16	(2006.01)
A 6 1 K	39/39	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
C 1 2 N	7/01	(2006.01)
C 1 2 N	15/47	(2006.01)
C 0 7 K	14/145	(2006.01)
C 1 2 N	15/86	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/155	
A 6 1 K	35/76	
A 6 1 K	39/205	
A 6 1 K	38/16	
A 6 1 K	39/39	
A 6 1 P	37/04	
A 6 1 K	48/00	
C 1 2 N	7/01	Z N A
C 1 2 N	15/47	
C 0 7 K	14/145	
C 1 2 N	15/86	Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年9月13日(2021.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1種以上の組み換えウイルスベクターと、1種以上の呼吸器合胞体ウイルス(RSV)タンパク質と、を含む組成物。

【請求項2】

前記組成物が、同じ組み換えウイルスベクター内で発現する少なくとも2つのRSVタンパク質を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記1種以上の組み換えウイルスベクターが、組み換え水疱性口内炎ウイルス(rVSV)である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 4】

前記組成物が2種以上のrSVベクターを含む、請求項3に記載の組成物。

【請求項 5】

前記RSVタンパク質がGタンパク質である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 6】

前記RSVタンパク質がmGタンパク質(コドン最適化、膜結合Gタンパク質)である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 7】

前記RSV Gタンパク質がコドン最適化されている、請求項1に記載の組成物。

【請求項 8】

前記コドン最適化RSV Gタンパク質が、配列番号1を含む核酸によりコードされる、請求項7に記載の組成物。

【請求項 9】

前記RSVタンパク質がFTンパク質である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 10】

前記FTンパク質がコドン最適化FTンパク質、融合前コンフォーメーション安定化FTンパク質、又は融合後FTンパク質である、請求項9に記載の組成物。

【請求項 11】

前記RSVタンパク質がタンデム発現F及びGタンパク質である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 12】

前記RSVタンパク質がM2-1タンパク質である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 13】

前記RSVタンパク質がNタンパク質である、請求項1に記載の組成物。

【請求項 14】

RSV Gタンパク質が更に、前記RSVタンパク質のうちの1つである、請求項2に記載の組成物。

【請求項 15】

mGタンパク質が前記RSVタンパク質の1つである、請求項2に記載の組成物。

【請求項 16】

前記組成物が、F、M2-1、及びNタンパク質を含む群から選択される少なくとも1種の追加のRSVタンパク質を含む、請求項6に記載の組成物。

【請求項 17】

アジュバントを更に含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 18】

前記アジュバントがHsp70である、請求項17に記載の組成物。

【請求項 19】

担体に、請求項1～18のいずれか1項に記載の組成物を含むワクチン。

【請求項 20】

対象におけるRSVに対する免疫応答を誘発するための、請求項1～18のいずれか1項に記載の組成物、又は請求項19に記載のワクチン。